

3/29 五夜

# オスプレイ飛行再開抗議

全会一致で

意見書可決

沖縄県議会は28日、米軍が昨年11月の鹿児島県屋久島沖での空軍特殊作戦機CV-22オスプレイの墜落事故を受け、全世界

## 沖縄県議会 「配備撤回を」

で停止していたオスプレーの飛行の再開を14日に強行したことに対し、同機の配備撤回を日本両院議会に求める意見書と決議を全会一致で可決しました。

共産党県議団をはじめ全会派の議員16人が提出。防衛省が「合理的」として飛行再開を是認した一方、県や宮野瀬市、嘉手納町に対して行った事故の原因の詳細などの説明にもとづかれての主張を著しく欠くものと認められるを得ない」と厳しく批判しています。

であり、県民の不安を払拭するものになっていない」と指摘しています。

その上で開発段階から事故が絶えないオスプレイは、県内全41市町村議会が抗議決議を可決する

する日本の姿勢に多くの輿論が強い憤りを感じて、防衛省が「合理的」として飛行再開を認めた日本政府に対し、「主権国家としての主張を著しく欠く隊仕様のMV-22が配備され、行再開を認めた日本政府に対する主張を著しく欠く（同県宮野瀬市）の一日も早い返還の実現をも求めています。